

平成 25 年度厚生労働科学研究「我が国の医療資源の必要量の定量とその適正な配分から見た医療評価のあり方に関する研究」報告書 付録の参考資料集の使い方

はじめに

この参考資料集には、DPC データ分析を効率よく行うためのノウハウや DPC 精度をよりよく理解するためのキーポイントがたくさん納められています。是非、これらを活用して、自分の病院や公開されている DPC データなどの分析を試みてほしいと思います。

この資料集には、

1. 平成 25 年度に研究班が開催した各種セミナーでの配付資料
2. 研究班で作成した平成 22～24 年度の DPC 病院厚生労働省公表データの分析ツール使用マニュアル
3. 別添 DVD-ROM
 - 本報告書 PDF ファイル(カラー版、白黒版)
 - セミナー配付資料とサンプルデータ
 - 分析用マスターデータ
 - 平成 22～24 年度の DPC 病院厚生労働省公表データ分析ツール

などが含まれています。添付の DVD-ROM には全ての資料が収載されていますので、院内などで自由にコピーして活用していただきたいと思います。

利用目的に応じたこの参考資料の使い方の例

目的に応じたこの研究報告書のデータの活用方法を次に記します。これを参考に、興味のあるテーマから初めていただければ良いと思います。もちろん、ここに書かれていることだけに制限されるものではありません。いろいろな形で、この報告書のデータが活用されることを願っています。

1. DPC 診断群分類と包括評価制度をより深く理解したい方

総括研究報告と分担研究報告を参考に、研究班セミナーの PDF 資料を見ていただければ、DPC 診断群分類の概要、現在の課題などが理解できるでしょう。セミナー配付資料の総論・コーディング編と付録 DVD-ROM 内の「04_DPC セミナー配布資料(元サイズ)」フォルダ内にセミナーでの配付資料が入っていますので、講義の内容を知ることができます。8月8日・9日の産業医大でのセミナーの内容が網羅的でわかりやすいと思います。

2. 院内などの DPC データを使った分析を試みたい方

DPC データを使った分析例は、分担研究報告書にたくさん含まれています。それらと研究班セミナーの PDF 資料を見ると、DPC データにはどのような情報が含まれているのか、どのような分析ができるのかが理解できると思います。セミナー配付資料の診療プロセス分析編、医療の質評価編、地域医療分析編は基礎知識を得るための参考となります。データ分析演習編で実際の分析がどのようなものかを理解してください。

実際の分析手法は、セミナーでの演習の資料を活用して学んでください。サンプルデータを含めて、付録 DVD-ROM 内の「04_DPC セミナー配布資料(元サイズ)」フォルダ内にセミナーでの配付資料を見ながら、ほぼ実際の演習と同じ事を学習することができます。8月8日・9日の産業医大、6月15日の青森、11月30日神戸、3月1日盛岡などでのセミナーの演習の資料を活用してください。

実データを使って分析を行うときには、様々なマスターデータが必要になります。DPC の定義表、レセプト電算コードなどのマスターがないと、コードの意味を理解することができません。多くの場合は、自分でこのようなマスターを搜したら、作成したりする必要があります。この研究報告書の DVD-ROM にはそのようなマスターがあらかじめ用意されているので、手間のかかる準備をせずに分析を始めることができます。DVD-ROM の「05_研究班作成DPCデータ分析用マスター」フォルダ内には、レセプト電算コード、手術 K コード、化学療法、血液製剤などのマスターが入っていますので、

これらを使って、データをわかりやすく加工することができます。

3. 厚生労働省の DPC 病院公表データを使って、地域医療分析をしてみたい方

厚生労働省は毎年 1 回 DPC 病院の傷病別の患者数や平均在院日数などを病院の実名入りで公表しています。この資料は、地域の急性期医療の実態を知り、自院の地域での役割や機能分担のあり方を考えていくために貴重な情報源となります。しかし、このデータは、エクセルの表形式で配布されているものの、集計や分析の取扱いが難しくなっています。そこで、研究班では、この公表されているデータを加工して、データベース化し、エクセルのピボットテーブルで簡単に地域の医療機関の患者数などを集計、可視化するツールを作成し、配布しています。

データは、付録 DVD-ROM の「06_研究班作成配布プログラムとデータ」フォルダの「平成 23 年度厚労省公表データ DPC 病院データベース」フォルダ内に入っています。都道府県別のデータベースとして作られていて、病院別、傷病別、手術有無別などで簡単に集計、グラフ化することができます。

これらのデータを使って、地域医療を分析する方法は、セミナー配付資料の地域医療分析編とデータ分析演習編に解説があります。実際の分析手法は、セミナーでの演習の資料を活用して学んでください。サンプルデータを含めて、付録 DVD-ROM 内の「04_DPC セミナー配布資料(元サイズ)」フォルダ内にセミナーでの配付資料を見ながら、ほぼ実際の演習と同じ事を学習することができます。8 月 8 日・9 日の産業医大、12 月 10 日東京、3 月 1 日の盛岡などでのセミナーの演習の資料を活用してください。

さらに、これらのデータをより詳細に分析したい場合は、Qlikview というソフトを使用する方法が紹介されています。8 月 6 日・7 日の産業医大でのセミナーにその資料がありますので、是非、活用してください。

4. より高度な地理情報 GIS 分析を行ってみたい方

平成 22 年度からは DPC データ様式 1 に患者住所の郵便番号が記録されるようになり、地理情報分析を行いやすくなっています。機能評価係数Ⅱに地域患者シェアなどが取り入れられ、地域における自院の役割を認識することは今後ますます重要になりそうです。自院で持っている患者住所情報などを DPC データにつなげることができれば、さらに詳細な地理情報 GIS 分析を行うことができます。

平成 23 年度の研究からは、郵便番号データの利活用の促進の観点から、特に GIS 分析の普及に力を入れています。GIS 分析は、インパクトがとても大きい分析結果を出せる強力な地域医療可視化ツールですが、分析ソフトが高いことがネックでした。そこで、研究班では、最近充実してきている無償の GIS 地理情報分析システムソフト

を活用するためのセミナーを実施しています。それらの資料は8月8日・9日の産業医大の資料に含まれています。

資料には、無償 GIS 分析ソフト QGIS の基本的な使用方法、地理情報関連のマスターデータの入手方法が含まれていますので、誰でも簡単に無償で GIS 分析を始めることができます。

5. 公開用の病院指標を作るための分析を行ってみたい方

今後、DPC 病院は自院のデータを集計、分析して、基本的な指標を公表することが求められています。実際に自院の DPC データからこれらの指標を作成することは、それほど難しいことはありません。これらの指標を作るための分析を行うことで、自院のデータの質の評価や、診療の課題などが見えてきます。セミナー配付資料のデータ分析演習編に解説があります。具体的な方法は、付録 DVD-ROM 内の「04_DPC セミナー配布資料(元サイズ)」フォルダ内にセミナーでの配付資料を見ながら、ほぼ実際の演習と同じ事を学習することができます。8月8日・9日の産業医大の資料が参考になると思います。

DPC 研究班開催
「DPC 制度の適正運用と DPC データ
活用促進のためのセミナー」
配付資料

平成 25 年度に実施した DPC 研究班開催
「DPC 制度の適用と DPC データ活用促進のためのセミナー」一覧

日時	場所	会場	内容
6 月 15 日(土) 13:00~17:00	青森	青森県立中央病院	演習
8 月 8 日(木)10:00-17:00 9 日(金)10:00-15:30	北九州	産業医科大学	講演および演習
10 月 5 日(土) 13:00~17:00	山形	山形市立病院済生館	講演
11 月 30 日(土) 13:00~17:00	神戸	神戸大学	講演
12 月 10 日(火) 13:00~18:00	東京	国立病院機構本部	講演
12 月 14 日(土) 13:00~17:00	高知	高知医療センター	講演
1 月 18 日(土) 13:00~17:00	大阪	大阪府立成人病センター	講演
2 月 22 日(土) 13:00~17:00	沖縄	琉球大学	講演
3 月 1 日(土) 13:00~17:00	盛岡	岩手医科大学	講演・演習

青森会場(6月15日)

時間	内容
13:00-13:30	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
13:30-14:20	自院データ分析の実際(岩手医科大学病院事務部医務課)
14:30-17:00	自院データ分析演習(村松・久保)

北九州会場(8月8日)

	大ホール	小ホール
8月8日(木)		
10:00-11:00	研究班の今までの研究成果の紹介 (伏見)	
11:15-12:15	CCP マトリックスとは (池田・猪飼・康永・伏見)	
13:30-14:30	DPC と医療の質(猪飼)	QGIS 演習1(古川・堀口)
14:45-15:45	病院指標の作成と公開(藤森)	QGIS 演習2(古川・堀口)
16:00-17:00	DPC コーディング(阿南)	DPC 公開データ分析演習 (超入門編)(久保)
8月9日(金)		
10:00-11:00	DPC データを利用した地域医療分析 (石川)	病院指標の演習(藤森)
11:15-12:15	DPC データを利用した臨床疫学研究 (康永)	Qlikview の地図分析(岩渕)
13:30-14:30	DPC データの経営戦略への応用 (松田)	DPC データの経営戦略への 応用実習編(村松)
14:30-15:30	DPC データの経営戦略への応用 (松田)	DPC データの経営戦略への 応用実習編(村松)

山形会場(10月15日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:50	Qlik View の地図表示と地域人口・疾病変化の 視覚化(岩渕)
15:00-15:50	DPC データを利用した地域医療分析(石川)
16:00-17:00	DPC データの経営戦略への応用(松田)

神戸会場(11月30日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:50	DPC データを利用した地域医療分析(石川)
15:00-15:50	DPC データの経営戦略への応用(久保)
16:00-17:00	DPC コーディング(阿南)

東京会場(12月10日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:50	DPC コーディング(阿南)
15:00-15:50	DPC データを利用した臨床疫学研究(康永)
16:00-16:50	DPC データの経営戦略への応用(久保)
17:00-17:50	DPC データを利用した地域医療分析(石川)

高知会場(12月14日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:45	DPC コーディングガイドと病院指標の公開(藤森)
14:55-15:30	臨床指標とDPC(堀口)
15:40-16:30	医療事務担当者のためのデータマイニング入門 ～DPC データが教えてくれること～(石川)

大阪会場(1月18日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:45	DPC コーディングガイドと病院指標の公開(藤森)
14:55-15:30	DPC と医療の質(猪飼)
15:40-16:30	DPC 公開データの分析(村松)

沖縄会場(2月22日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:50	DPC コーディングガイドと病院指標の公開(藤森)
15:00-15:50	DPC と医療の質(池田)
16:00-16:50	DPC データを利用した地域医療分析(石川)

盛岡会場(3月1日)

時間	内容
13:00-13:50	研究班の今までの研究成果の紹介(伏見)
14:00-14:50	DPC と医療の質(猪飼)
15:00-16:50	DPC データの経営戦略への応用(久保)

DPC研究班の今までの研究

東京医科歯科大学大学院
医療政策学講座医療政策情報学分野
伏見清秀

2013年12月10日

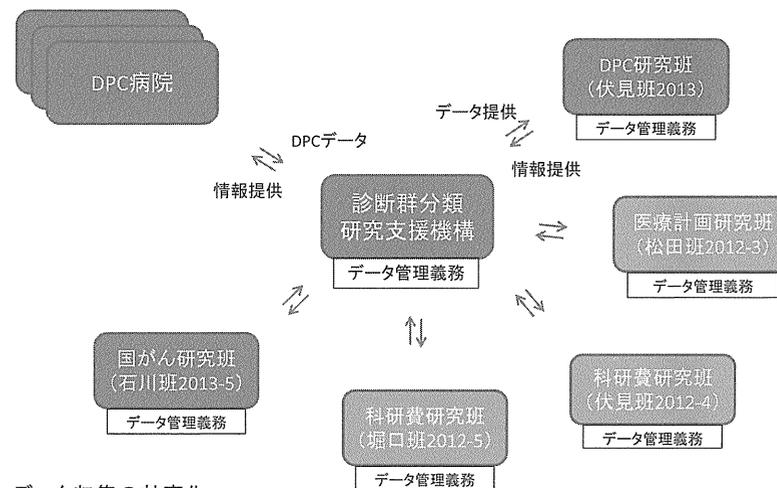
一般社団法人 診断群分類研究支援機構 設立の趣意

(英文名称: DPC Research Institute、略称: DPC研究支援機構)

- 我が国で診断群分類Diagnosis Procedure Combination(DPC)が開発され、急性期入院医療の包括評価に用いられるようになってから8年以上が経過し、DPCを用いた医療経営分析、診療の質の分析、地域医療分析等の手法が開発され、DPC医療情報データを活用する可能性が広がっている
- DPC医療情報データの取り扱いには、専門的な知識と技術の蓄積が必要であり、継続的にDPCデータの取り扱いを支援する組織が必要
- 診断群分類に関する医療情報の健全な利用を促進し、関連する研究等の活動について安全・円滑な実施を支援することを目的として、「一般社団法人診断群分類研究支援機構」を設立
- 本法人は、データ収集、分析用データベース作成支援、分析用データベース提供、データ分析に関する支援、データ提供施設に対する支援などの業務を行い、診断群分類に関する医療情報の利用の促進を図る

代表理事 松田晋哉
理事 伏見清秀
監事 西岡清

一般社団法人 診断群分類研究支援機構を介した研究班へのデータ提供について



データ収集の効率化

- 年度を越える通年のデータ収集
- データ提供管理の一元化

平成24年度の研究報告

「診断群分類を用いた急性期医療、亜急性期医療、外来医療の評価手法開発に関する研究」(H24-政策-指定-012)



○研究班セミナーの開催

日時	場所	内容
2012年6月30日(土)	鹿児島	講演・GIS演習
2012年8月6日、7日	北九州	講演・演習
2012年9月15日(土)	岡山	講演・GIS演習
2012年10月6日(土)	盛岡	演習
2012年10月11日(木)	佐世保	講演 (病院マネジメント)
2012年10月27日(土)	高知	講演・GIS演習
2012年11月19日(月)	東京	講演
2012年12月1日(土)	仙台	講演
2012年12月15日(土)	札幌	講演
2013年1月26日(土)	神戸	講演・分析演習

○データ資料の配付

- セミナー等の配付資料
- 厚労省公表データ分析ツール
- 各種分析用マスター